

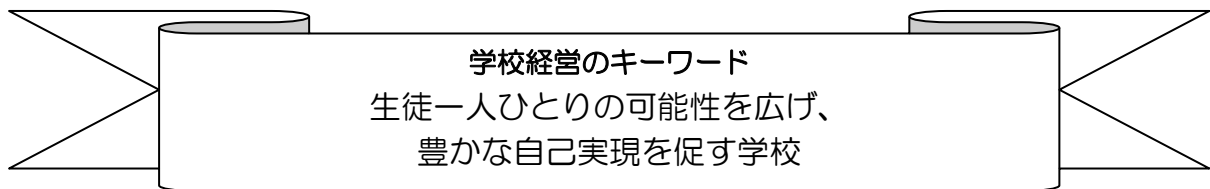
## 令和7年度学校教育計画

### 1 学校教育目標 『知性・自律・健全』

～世界へ・未来へ～

- ☆知性 「知を磨き」 真剣な授業、主体的・対話的な学び
- ☆自律 「自らを律し」 自他ともに大切にし、夢の実現を目指す姿勢
- ☆健全 「心身を鍛える」 心身のたくましさ、心と体の調和

### 2 学校経営方針



- コミュニケーションを密に図り、豊かな人間関係を築く
- 常に学び続ける生徒と教師
- 安全・安心な環境をつくり、何事にも主体的に取り組む

### 3 目指す学校像

「学び合い、支え合う、力強く生きる力をはぐくむ学校」—生徒も教職員も—

- (1) 生き生きと学び、あいさつと歌声と笑顔があふれる、活力ある学校
- (2) 優しさと思いやりをはぐくむ、さわやかな学校
- (3) 安全・安心で、地域とともに歩む、信頼される学校

### 4 目指す生徒像

「豊かで美しい心をもち、前向きに取り組む生徒」

- (1) 主体的、対話的、協働的に学ぶ生徒
  - ・主体性をもって取り組み、基礎的・基本的な知識・技能等を確実に習得し、思考力・判断力・表現力等を高め、自ら学習を調整しながら粘り強く学習する。
  - ・探求的な学習や体験活動等を通じ、生徒同士が協働しながら学習を進め、異なる考え方を組み合わせるなど、よりよい学びを生み出す。
- (2) 心豊かで自他を大切にする生徒
  - ・何事も自分事として考え、相手の立場を理解し、自分も周りも大切にしながらよりよい人間関係を築く。
  - ・学校行事等の豊かな活動を通して、心を磨く。
- (3) 心身ともに健康でたくましい生徒
  - ・心と体を鍛え、健康への意識を高める。
  - ・安全について自分事として考え、社会の一員として自分や他人の命を大切にする技能を高める。

## 5 目指す教職員像

「豊かな人間性と情熱をもち、常に学び続ける教職員」

- (1) 豊かな学びのために努力する教職員
  - ・「教える」から「生徒が主体的に学ぶ」授業の定着、さらなる進化（深化）  
（**学びのポイント「じ・し・や・く」、タブレットの活用** 等）
  - ・教科等横断的な視点で、探究的な学びを実践する。
- (2) 生徒の気持ちに寄り添い、ともに成長する教職員
  - ・深い生徒理解に基づき、個に応じた適切な指導を行う。
  - ・生徒のよさや成長を見出し、励まし、過ちに対しては毅然と指導する。
- (3) 保護者や地域と連携する教職員
  - ・保護者、地域の声に耳を傾け、ともに生徒の成長を図る。
- (4) チームワークを大切にし、能動的に動く教職員
  - ・報告、連絡、相談を密に行い、迅速かつきめ細かい対応、確実な見届けを行う。
  - ・情報を速やかに共有し、組織的に対応する。

## 6 学校運営の重点・努力点

「心の通い合う教育活動の実践」

- (1) 主体的・対話的で深い学びの実践
  - ・各教科における「アクティブ・ラーニング」、「個別最適な学び」、「GIGA スクール構想」
  - ・基礎的・基本的な知識技能の習得、家庭学習（スタディサプリの活用 等）
- (2) 教科等横断的で探求的な学びの実践
  - ・「SDGs」、「STEAMS TIME」（「プログラミング的思考をはぐくむ内容」「創造性をはぐくむPBL」）
- (3) 規律やきまりを守り、豊かな感性や人間性、生命尊重の心をはぐくむ教育の推進
  - ・「美園スタンダード」、学校行事、各教科等における体験活動
- (4) 組織的な生徒指導と教育相談、特別支援教育の充実
  - ・深い生徒理解、個に応じた指導、ユニバーサルデザイン、**Sola** るーむの活用
- (5) 生徒が主体的に取り組む健康、安全指導の充実
  - ・「STEAMS TIME」、「コミュニティ・スクール」との連携
- (6) 開かれた学校づくり、信頼される学校づくりの推進
  - ・「コミュニティ・スクール」、外部指導者の招聘、保護者や地域への積極的な発信

## 7 その他

- (1) 分教室について
  - ・国立武蔵野学院体育祭に3年生が参加する
  - ・分教室職員との連携（授業見学・合同研修）を深める
- (2) 地域との連携
  - ・地域の学校（浦和特別支援学校・浦和東高等学校・浦和学院、浦和大学など）
  - ・公共施設などへの出品や参加
- (3) 「MJ サギボワ」ブランドの活用推進
  - ・令和3年度生徒会企画として誕生
  - ・令和4年度「MJ サギボワ」としてブランド化

